

令和4年度事務事業評価（令和3年度事後評価）**保健福祉部**

所属名	事務事業名	ページ番号
三瀬診療所	国民健康保険三瀬診療所運営事業	2

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	国民健康保険三瀬診療所運営事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	三瀬診療所	担当課長名	小峰 隆一
総合計画における位置づけ	政策	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	
	施策	17健康づくりの推進と保健・医療の連携	
	基本事業	中山間地域の医療の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	村内及び近隣に民間の医療機関が無い三瀬村に歯科を含む診療所を開設・運営し、地域医療の提供と保健事業を行う。 これにより、住民の疾病の予防・重症化を防ぎ、健康を維持する。				
事業の対象者	三瀬村の国民健康保険の被保険者及び住民				
令和3年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・医科診療日数 281日 ・歯科診療日数 242日 ・住民を対象とした健康講話の開催 1回 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	52,413	47,067			
うち佐賀市の負担額					

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
1日当たりの延べ患者数（医科）						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
18	21 17	21	21	21		

成果指標②						単位
1日当たりの延べ患者数（歯科）						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
10.6	13 10	13	13	13		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	令和3年も医科、歯科ともに患者数が減少した。これは、新型コロナウイルス感染症の流行が収束に向かわなかったため、さらに受診控えが進んだことが主な原因だと思われる。

成果目標達成に向けた対応策等

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の収束による患者数の回復が望まれるところではあるが、地域の「かかりつけ医」となるべく、訪問診療の拡充及び診療機会の適切な提供と健康維持につながる保健事業を継続して行っていく。